


鳴尾インフォメーション


INFO 01 どなたでも学べる
「武庫川女子大学オープンカレッジ」
次回は4月開講




「開かれた大学づくり」を目指し、大学の教育や研究機関を広く社会に還元する生涯学習の場として多彩な講座を開講。会場は鳴尾・武庫川女子大前駅直結の武庫女ステーションキャンパスのレクチャールームなど。性別を問わずどなたでも参加できます。

これまでに開催した主な講座
【国文学コース】古文書で読む和歌の世界
【生活文化コース】きれいで元気になる食育レッスン etc


INFO 03 阪神沿線のママの交流イベント
「チアフル親子カフェ」を
武庫川団地で開催!



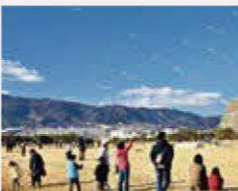
ママ友作りや情報交換ができる人気の「チアフル親子カフェ」をUR武庫川団地で開催。保育士の資格を持つ女性二人組ユニット「笑いの保育わくわく」による、親子で盛り上がる音楽遊びやワークショップなどのプログラムをお楽しみに。



INFO 02 甲子園浜で
手作りの「連だこ」あげを
今年も開催!




NPO法人 海浜の自然環境を守る会では、小学生以下の子供たちとその保護者のみなさんと一緒に作ったたこをつなげて連だこにして、甲子園浜でたこあげをします。ぜひ見に来てください!(たこ作りの募集は締め切りました。)




開催日時 1月30日(土) 11:00頃から(雨天中止)

INFO 04 「ライフ」阪神鳴尾店
インスタで
情報発信中!



鳴尾・武庫川女子大前駅すぐのライフ阪神鳴尾店では、インスタグラムアカウント(@life_hanshin_naruo)を開設。季節感あふれるコーナーの紹介や人気商品ランキングなど、スタッフの笑顔とともにお届けします。ぜひフォローしてチェックを!



イベントの詳細・お問合せ先等は、QRコードから各イベントのWEBページをご覧ください。  新型コロナウイルスの感染状況によってはイベントが中止になる場合がございます。

ランチ 第1回 どこ行く?

中華料理
幸醬楼




店名は、開業当時よく宣伝していた焼肉のたれ「ジャン」の音に醬の字を当て、みんなに幸せになってもらいたいとつけられたそう。元々神戸で働いていたご主人が、鳴尾に店を構えたのが1983年。最初は12席だけだったが、今は別棟を含め約90席ある。一番人気はその名も「中華ランチ」。鶏のから揚げ、エビフライ、玉子焼き、八宝菜が堪能でき、栄養バランスもいと評判。あんかけ焼そば定食、あんかけチャーハン

も根強いファンがいる。下宿している武庫川女子大の学生が、実家の家族を連れてきてくれたり、学生時代から先生になった今でも通ってくれたり、嬉しいことも多いとご主人。町に1軒、こんな中華料理店があるのが、やっぱりいい。

幸醬楼
西宮市鳴尾町5-4-17 TEL.0798-46-2645
【営業時間】11:00~14:30/16:30~21:00
(2020年12月現在、~20:00に短縮営業中)

読者サービス! お料理をご注文の方に、「ミニ骨なし唐揚げ」をサービス。
ご注文の際、この「なるお通信」をご提示ください。(2021年3月末まで)

グルメ情報など阪神沿線のクチコミは
阪神ナウ 



なるお通信 配布場所 阪神電車各駅、武庫川女子大学、Lavy's Café、知るカフェみなと銀行武庫川女子大前店、みなと銀行鳴尾支店、ライフ阪神鳴尾店 ほか
(配布にご協力いただける場合は阪神ステーションネットまでご連絡ください。)

なるお通信 vol.1 (2021年1月発行)
発行 鳴尾エリアマネジメント連絡会
(株)エンリッシュン/(株)阪神ステーションネット/阪神電気鉄道(株)/(株)みなと銀行/学校法人武庫川学院/(株)ライフインベーション/(株)ライフコーポレーション(50音順)
制作 (株)阪神ステーションネット 大阪市福島区海老江1-1-31 ☎06-6347-6601
※なるお通信に関するお問い合わせ・情報提供は阪神ステーションネットまで



女子総合大学で学生数日本一・Mukojoがある街

NARUO TSU-SHIN

なるお通信 Vol.1



CONTENTS

武庫川女子大現役学生 誌上座談会

「あなたの知らない 鳴尾のいま」

鳴尾インフォメーション/ランチどこ行く?

TAKE FREE

なるお通信とは...
鳴尾エリアマネジメント連絡会が発行する、鳴尾に住む人も、住んでいない人も、思わず出かけたくなる鳴尾の魅力を発信するミニコミ誌

※撮影時のみマスクを外しています。

武庫川女子大現役学生 誌上座談会



あなたの知らない 鳴尾のいま

2017年3月、高架の鳴尾駅が完成。2019年10月には駅名が「鳴尾・武庫川女子大前」に変わるとともに、高架下の大学施設として日本初となる「武庫女ステーションキャンパス」が開設され、さらに2020年9月には駅前に食品スーパー「ライフ」がオープン。でも、実は、それ以外にも着々と変貌を遂げている鳴尾。そんな鳴尾のいまを、鳴尾で”学び”、”働き”、”遊ぶ”、武庫川女子大の学生に聞いてみました！

皆さん2回生ですので、入学したのは駅がきれいになった後ですね？

ゆいか 駅はきれいでしたが、入学してしばらくは電車を降りて、改札を出て、前の公園を通過、歩道橋を渡って、大学行って、家に帰るだけでした。

はなか 武庫女って、真面目で勤勉な人が多いですね。

ゆいか 大学に行く以外、正直、寄るところがなかったです。大学はレポートが多いし、厳しいし。

はなか それが、2019年10月に改札前に「武庫女ステーションキャンパス」、(以下MSC)ができて、めっちゃ雰囲気変わって。やっと、寄るところができて感じてました。

なつき カフェが2軒もできて、こうして武庫女生がバイトすると。私もそれまでは完全に素通りでした。

ゆいか みなと銀行併設の「知るカフェ」は、学生が企画運営に携わっていて、将来、管理栄養士を目指す中でやりたいことが実現できそうだなと思って2020年3月に働き始めました。

えほ 3回生になると就職活動も始まり忙しくなるので、今しかないっていうのもあります。

ゆいか MSCができて、駅周辺が明るい雰囲気になり、それまであまり行くことのなかった駅の北側にも足が向くようになりました。

なつき 店の中から外を見ていると、特にライフができてから、昼間、駅前を通る人が明らかに増えましたね。

お店のお客さんは、どんな方が多いですか？

なつき Lavy'sCaféは、武庫女生以外では兵庫医科大学の方や近所に住んでおられる方ですね。結構、個性的な人が多いかも(笑)。

えほ 知るカフェは学生しか利用できないのですが、MSCのレクチャールームで開講されているオープンカレッジの受講生も学生ということで「学生証」を持ってお見えになります。先日は、水彩画を習っている人が、「今日、これを描いたん

ですよ」と言って作品を見せてくださいました。同世代だけでなく、年配の方との世代を越えた出会いがあるのが魅力ですね。

鳴尾の気になるスポットを教えてください。

ゆいか 駅の南側、43号線を渡ったところの八百屋さん「おだのうえん」では武庫女生に人気のミックスジュースが飲めます。

はなか 鳴尾に下宿しているのですが、新型コロナウイルスの感染拡大で大学での授業が一時期なくなり、家で過ごす時間が長くなったので、近所を歩いてみたくて。そしたら、パン屋さんやケーキ屋さんがいっぱいあって、顔なじみになって温かい気持ちになれたりして、すっかり食べ歩きにはまっちゃいました。

えほ 「鳴尾山芋研究所フラットブッシュ」。あとは、武庫女の駐輪場横のケーキ屋さん「クローバー」。

どちらもまだ行けてないので、在学中に行かない!と思っています。

なつき 昔、鳴尾はいちごの名産地で、いちご狩りもできたらいいのですが、実は今、武庫女の屋上で復活に向けてこっそり栽培されているそうなので、なんとかして食べてみたい



撮影:松村 芳治

と狙っています。

最後に、鳴尾になじみがない方に向けてメッセージをお願いします。

えほ 高架下=暗いというイメージがありますが、ここはきれいで明るいし、高架下に大学のキャンパスがあるのは全国でここだけだそうですので、ぜひ一度見に来てください。MSCにはジムがあって、体を動かせる講座もいろいろあるんですよ。

ゆいか 知るカフェは、兵庫県内の企業のスポンサーもどんどん増えていて、企業の人事担当者とコミュニケーションできるMeetupも頻りに開かれていますので、ぜひ学生のみならずお立ち寄りください。

なつき あたか鳴尾の雰囲気を知ってもらえると思うので、Lavy's Caféにもぜひ!

はなか 鳴尾という武庫女のイメージが強いかもしれませんが、Lavy's Caféも知るカフェも学生主体で盛り上げようと頑張っていますので、ふらっと来て交流できる場所になればと思っています。

本日はどうもありがとうございました。

参加者プロフィール

はなかさん

〈「Lavy's café」スタッフ〉

- ① 文学部 心理・社会福祉学科2年
- ② 西宮市在住
- ③ 心理ケア職
- ④ 関西ジャニーズJr. に目覚めた。



なつきさん

〈「Lavy's café」スタッフ〉

- ① 文学部 日本語日本文学科2年
- ② 神戸市在住
- ③ 中学校の先生
- ④ Macbook airをアルバイト収入で購入。



えほさん

〈「知るカフェ」店長〉

- ① 生活環境学部 食物栄養学科2年
- ② 大阪市在住
- ③ 管理栄養士の国家資格を生かした仕事
- ④ 「知るカフェ」の店長になった。



ゆいかさん

〈「知るカフェ」店長代理〉

- ① 生活環境学部 食物栄養学科2年
- ② 大阪市在住
- ③ 管理栄養士
- ④ 鬼滅の刃にハマって大好きになった。



interview

武庫女の先生に聞く

ミヨシ ツネタカ
三好 庸隆 教授

武庫川女子大学教授
生活環境学部長・研究科長
都市プランナー
建築家



“武庫女ステーションキャンパス”が登場し、駅周辺風景が一変。このMSCの企画・設計をリードされたのが、武庫川女子大学 生活環境学部長の三好庸隆教授。三好先生にMSCに込めた思いをお伺いしました。

Q.MSCプロジェクトの狙いは?

A. 鉄道高架が姿を現し始めたころ、女子総合大学として日本一の学生数となった武庫川女子大学の学園前にふさわしい形で高架下回りを整備したいと本学から申し出ました。そして、私が具体的にプロジェクトを担当することになり、5年ほどかけてオープンに漕ぎつけました。MSC、MSCアネックスI・IIの3棟から構成されています。改札前のMSC部分にはカフェ、オープンカレッジなどのセミナーが開催できるスペース、さらに銀行などがあります。本学の学生はもちろんのこと、地域の方々に日々親しんでいただきたいと思っています。アネックスはウエルネス系、看護系として活用しており、いずれ地域の方のご利用も視野に入れています。

Q.なるほど、専門家の方々から注目度が高いそうですね

A. MSCは阪神電鉄と学院との長きに渡る信頼関係がベースとなっています。高架下は阪神電鉄の土地ですが、その土地を学院がお借りして、学院自ら建物を建設しています。このような事業スキームの施設は全国で初めてだと思います。MSCは学院の地域貢献施設として位置づけしており、鳴尾地域とともに学院が今後も歩み続けるという意思を表現しています。

Q.そして、駅の南北も大変明るく変わりました

A. 南の公園再整備は、西宮市との連携の成果です。今また皆さんに喜んでいただけるようなユニークな仕掛けを考えています。この話は次回以降の「なるお通信」でのお楽しみとしておきましょう。駅北側にできたライフ阪神鳴尾店とのコラボも楽しみです。

MAP 01 Lavy's Café

自慢の手作りパンケーキとデリプレートが楽しめるカフェ。また紅茶には、品質の高い茶葉やハーブを使用した、その美味しさで世界各国の方に愛飲されているサンフランシスコ発のティーブランド「マイティリーフ」を採用しています。毎日の暮らしにニュアンスを添える癒しと憩いの空間です。



Lavy's Café
TEL.0798-42-7111
OPEN/10:00~22:00
※営業時間は変更になる場合があります。



MAP 02 知るカフェ

スポンサーの協賛金により学生が運営するカフェ。大学生・大学院生に「ドリンク・Wi-Fi・電源」を無料で提供しています。また企業と学生が気軽に交流できる「知るカフェMeetup」も開催しています。



知るカフェ
TEL.0798-39-8246
OPEN/13:00~17:00(土日祝休)
※営業時間は変更になる場合があります。



Mukojo Station Campusは3つのゾーンからなる地域にひらかれた大学キャンパスです